

平成30年度9月補正予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
指定管理者制度に基づき指定管理者に委託する鳥取市総合福祉センターの管理運営費	長寿社会課

[単位:千円]

限度額	期間	財 源 内 訳				
		国	県	起債	その他	一般財源
61,400	平成 31 年度					61,400

[事業の目的]

地方自治法第244条の2第3項、鳥取市総合福祉センターの設置及び管理に関する条例及び鳥取市公の施設に係る指定管理者の指定の手続き等に関する条例の規定に基づき指定管理者制度を導入することで、民間事業者等の創意と工夫に基づいた鳥取市総合福祉センターの運営における質的向上と効率化を図る。

[事業の内容]

鳥取市総合福祉センターに関する以下の業務を委託する。

- 施設、設備の維持管理に関する業務(施設の清掃、保安警備、保守管理等)
- センターの使用に関する業務(使用申請を受け付け、使用許可を行う。使用料を徴収し市へ納付。)
- その他施設の管理運営に必要な業務(駐車場内の安全確保、冬季の除雪など)

[これまでの関連する取組み]

平成26年度から5年間指定管理者制度により施設の維持管理、運営を委託し、福祉事業の活動の場を提供した。

現指定管理者	株式会社 さんびる(公募)			
前回債務負担額	平成26年度～30年度 292,290千円			
指定管理料	H26 57,193千円	H27 58,199千円	H28 58,199千円	H29 58,199千円
	H30 58,283千円			

[今後の取組み]

9月議会で債務負担行為の議決を得た後のスケジュールは次のとおり。

1. 指定管理者選考委員会を開催し、指定管理者候補者の選定。
2. 12月議会で指定管理者の指定議決。
3. 12月議会議決後、指定管理者の指定及び告示。
4. 3月中に基本協定書の締結。
5. 4月1日より管理開始。